

シダキキュアによる 治療をはじめめる 患者さんへ

インフォームド・
コンセント用

監修：日本医科大学大学院医学研究科

頭頸部・感覚器科学分野 教授 大久保 公裕 先生



鳥居薬品株式会社

CONTENTS

本資材は、シダキュアによるアレルギー免疫療法を行う患者さんやご家族に向け、治療の概要や服用方法ならびに投与前後の注意すべき事項や発現するおそれのある副作用とその対策について紹介しています。

はじめに

- スギ花粉症に対する舌下免疫療法を希望される患者さんへ
- シダキュアについて
- シダキュアの性質
- シダキュアで期待できる効果
- シダキュアの副作用
- アナフィラキシーで早期にみられる症状
- 特に緊急性が高い症状
- 治療のスケジュール

治療について

- シダキュアの服用手順
- 取扱方法
- 開封時の注意
- 服用時に避けること
- 服用を間違えたとき
- 医師に相談すべきとき

日常生活の注意

- スギ花粉飛散期の過ごし方
- スギ花粉の回避方法

小児向け

- シダキュアの飲み方
- 飲むときに気をつけること
- 特に、気をつけてほしいこと
- シダキュアを飲むときに注意してほしいこと
- 保護者の方へ

※ 本資材では、「シダキュア スギ花粉舌下錠」を「シダキュア」、「減感作療法（アレルギー免疫療法）」を「アレルギー免疫療法」と記載しています。

はじめに

治療について

日常生活の注意

小児向け

スギ花粉症に対する舌下免疫療法を 希望される患者さんへ

はじめに

治療開始前に以下の事項を確認してください。

舌下免疫療法を含むアレルギー免疫療法は、アレルギーの原因であるアレルゲンを少量から投与することで、体をアレルゲンに慣らし、症状を和らげたり、根本的な体質改善が期待できる治療法です。原因となるアレルゲンを用いて行う治療法のため、原因となるアレルゲンを確定する確定診断が重要です。

- アレルギー症状を治したり、長期にわたり症状をおさえる可能性のある治療法です。完全に症状がおさえられない場合でも、症状を和らげ、お薬の使用量を減らすことも期待できます。
- アレルゲンを投与することから局所や全身のアレルギー反応がおこるおそれがあり、まれに重篤な症状が発現するおそれがあります。
- スギ花粉が飛散していない時期も含め、毎日の服用が必要です。
- 定期的な受診が必要です（少なくとも1ヶ月に1度*）。
※発売後約1年間は2週間に1回
- 治療期間は3～5年が推奨されます。
正しく治療が行われると、初めてのスギ花粉飛散シーズンから症状を和らげることが期待されます。
年単位で継続することで根本的な体質改善が期待できると考えられています。

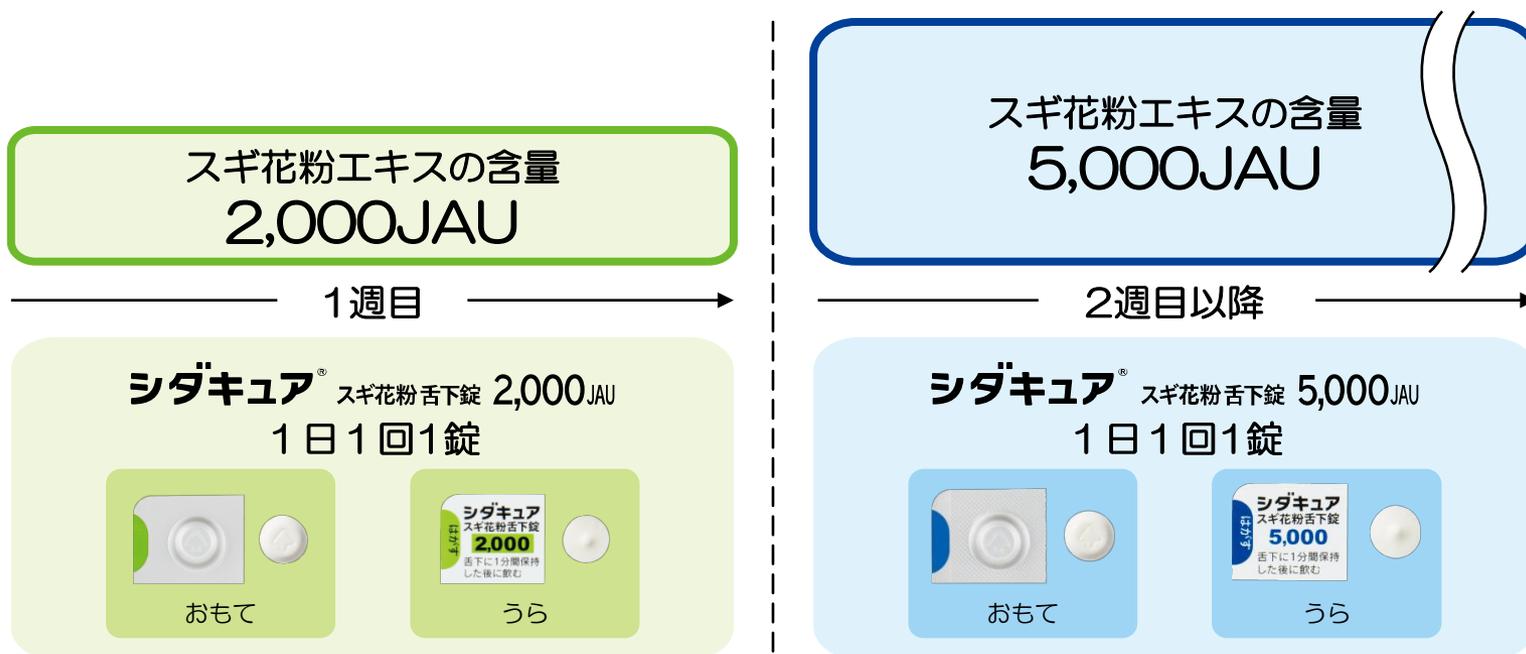


これらをよく理解した上で、治療を開始してください。

シダキュアについて

シダキュアは、スギ花粉を原因とするアレルギー性鼻炎に対する舌下投与のアレルゲン免疫療法薬です。

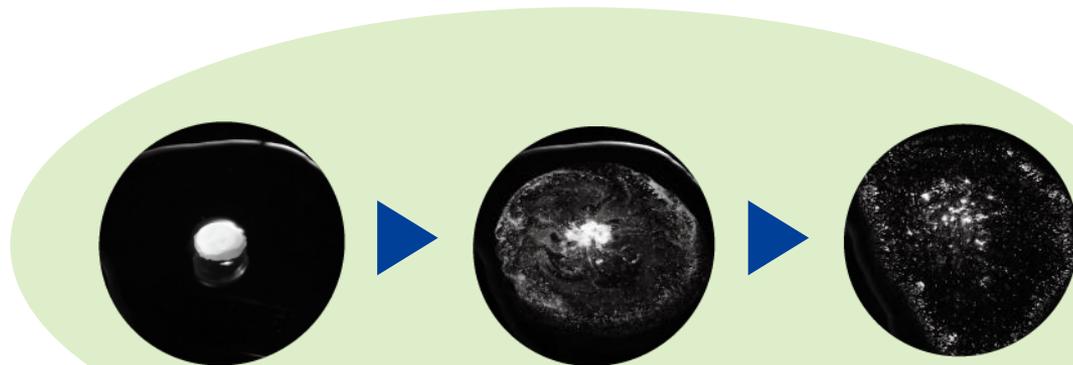
初めの1週間は2,000JAU錠を服用し、2週目以降は5,000JAU錠を服用します。



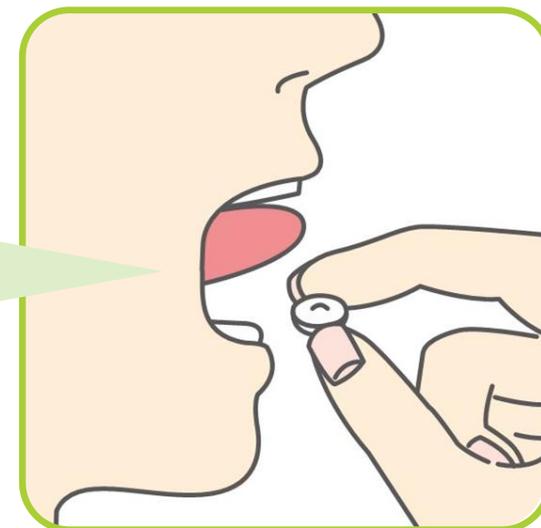
- 検査でスギ花粉症と診断された成人及び小児等の患者さんが治療を受けることができます。
- アレルギー治療薬とは違い、服用してすぐに効果がでるお薬ではありません。
- スギ花粉症の症状を問わず、スギ花粉が飛散していない時期も含め毎日の服用が必要になります。

シダキュアの性質

シダキュアは、舌の下に置くと、すぐに唾液で溶けてなくなります。
また、他の錠剤よりも湿気を吸いやすく、やわらかいのが特徴です。



※写真は水に溶かしたときのイメージです。



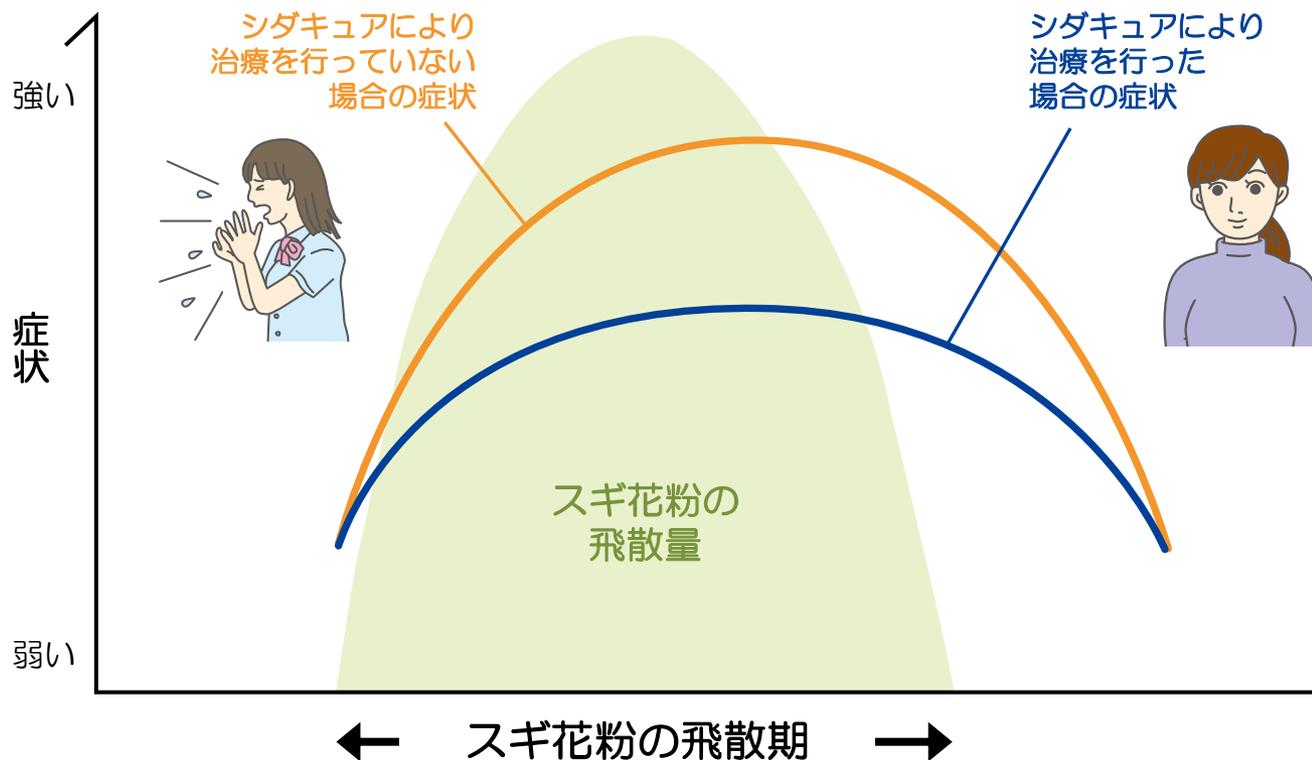
- お薬の溶けた唾液はすぐに飲み込まず、1分間、舌の下で保持してください。
- お薬が欠けたり割れたりした場合、それらも一緒に服用してください。

シダキュアで期待できる効果

シダキュアにより治療を行った場合、行っていない場合に比べて、鼻や目の症状やアレルギー治療薬などの使用量がおさえられることがわかっています。

※アレルギー治療薬：アレルギー症状をおさえるお薬

シダキュアにより治療を行った場合の症状改善イメージ



シダキュアの副作用

以下のときは副作用と思われる症状の発現に特に注意してください。

- 服用後少なくとも30分間
- 服用開始初期
- スギ花粉が飛散している時期

主な副作用

- 口の中の^{ふしゅ}浮腫、かゆみ、不快感
- 喉^{のど}の刺激感、不快感
- 耳のかゆみ など

副作用の例（口の中の^{ふしゅ}浮腫）



写真提供：
日本医科大学大学院医学研究科 頭頸部・感覚器科学分野 教授 大久保 公裕 先生

重大な副作用

- ショック、アナフィラキシー

※アナフィラキシー：医薬品などに対する急性の過敏反応により、医薬品投与後多くの場合30分以内で、蕁麻疹などの皮膚症状や、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状、突然のショック症状（蒼白、意識の混濁など）がみられる。

*これらの症状が現れた場合、直ちに医療機関を受診してください。

アナフィラキシーで早期にみられる症状

シダキュアを服用後少なくとも30分間は、次のような症状に注意してください。
症状が現れた場合、直ちに医療機関を受診してください。

* 小さなお子さん等、症状が判断できない場合には、保護者等が確認した上で、直ちに医療機関を受診してください。

アナフィラキシーで早期にみられる症状

皮膚の症状

蕁麻疹、そう痒感、
 紅斑・皮膚の発赤などが
 全身に現れる



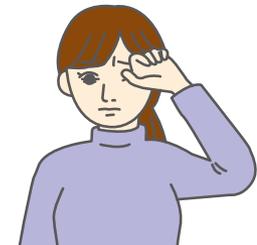
消化器の症状

胃痛、吐き気、嘔吐、
 下痢など



眼の症状

視覚異常、
 視野の狭窄など



呼吸器の症状

声がかれる、鼻がつまる、
 くしゃみ、喉のそう痒感、
 胸のしめつけ感、咳、
 呼吸困難、呼吸の音が
 ゼーゼー・ヒューヒューする、
 チアノーゼなど



循環器の症状

頻脈、不整脈、
 血圧低下（ふらつきやめまい）
 など



神経の症状

不安、恐怖感、
 意識の混濁など



このうち、皮膚の症状、声がかれる、咳、呼吸の音がゼーゼー・ヒューヒューする、チアノーゼ、循環器の症状、意識の混濁などは他覚症状としても現れます。ご家族も注意してください。

特に緊急性が高い症状

特に緊急性が高い症状は、迅速な対応が必要です。

下記のような症状が1つでもあてはまる場合、救急車を要請するなど、迅速な対応が必要です。ご家族も注意してください。

循環器の症状

- 頻脈
- 不整脈
- 血圧低下



神経の症状

- 意識の混濁



呼吸器の症状

- 声がかかる
- 喉のそう痒感
- 胸のしめつけ感
- 咳
- 呼吸困難
- 呼吸の音が
ゼーゼー・
ヒューヒューする
- チアノーゼ



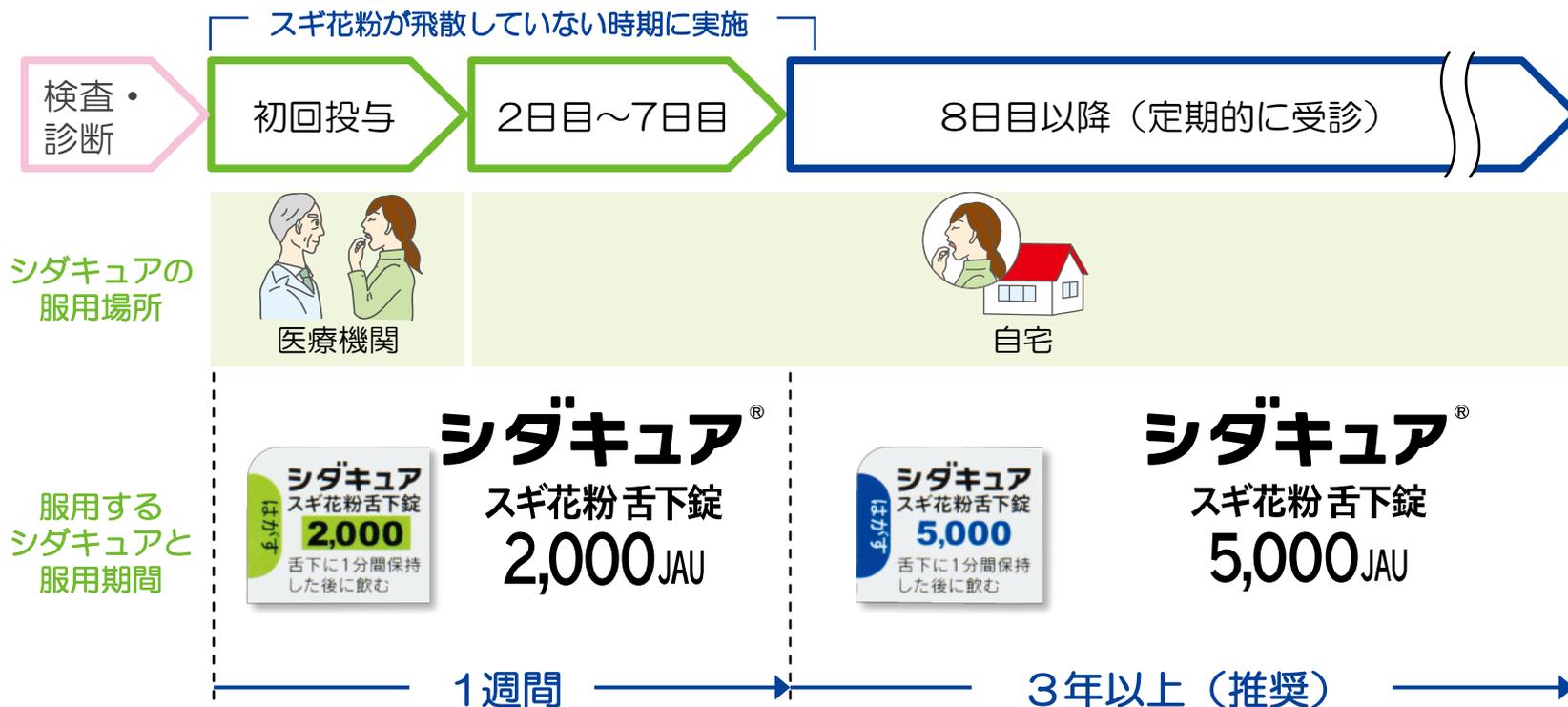
消化器の症状

- 持続する胃痛
- 持続する嘔吐



治療のスケジュール

スギ花粉症であることが確認できたら、最初の1週間は2,000JAU錠を、2週目以降は5,000JAU錠を1日1回1錠服用します。
初回は医療機関で服用し、2日目からは自宅で服用します。

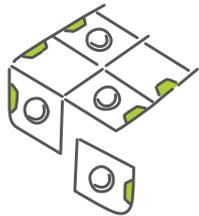


スギ花粉が飛散している時期は、新たにシダキュアによる治療を開始することはできません。

シダキュアの服用手順

服用する直前にシートをはがし、乾いた指で爪を立てずにお薬を取り出してください。舌の下にお薬を置き、1分間保持した後、飲み込みます。

1.



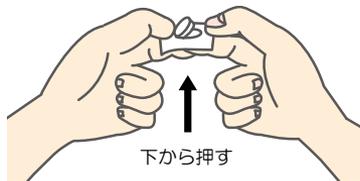
ミシン目にそって、しっかりと折り曲げ、切り離してください。

2.



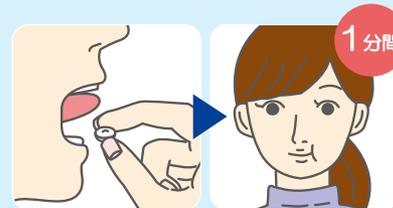
うら面の「はがす」部分からはがしてください。お薬がやわらかく、割れることがあるため、シートをはがさずに押し出さないでください。

3.



爪を立てずに指の腹で下から押して、お薬を取り出してください。欠けたり割れたりした場合、それらも一緒に服用してください。

4.



舌の下にお薬を置き、1分間保持した後、飲み込んでください。舌の下に置くとすぐ唾液で溶けてなくなりますが、唾液はすぐに飲み込まず、1分間舌の下に保持してください。

5.



その後5分間は、うがいや飲食をしないでください。

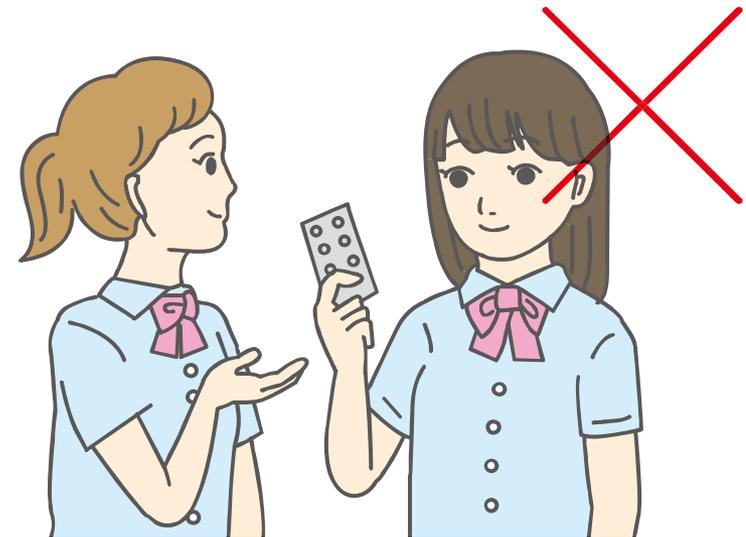
*家族の居る場所や日中の服用が推奨されます。
*小さなお子さん等は、保護者等の管理下で服用することが推奨されます。

取扱方法

シダキュアはシートをはがさず室温で、小児の手の届かないところに保管してください。
シダキュアは他の人に使用させてはいけません。

室温で、小児の手の
届かないところに保管

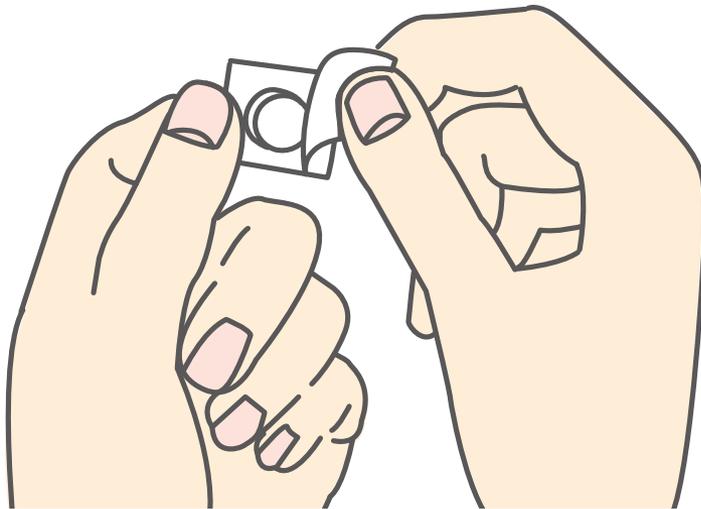
他の人に使用させない



開封時の注意

シダキュアを服用する際には、次のことに注意してください。

ブリスターシートから
取り出して服用すること



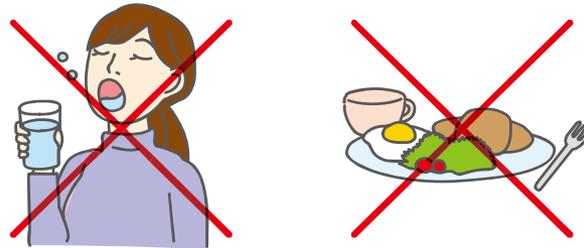
吸湿性があるため、服用直前に
乾いた指で取り出すこと



服用時に避けること

シダキュアの効果を得るために服用後5分間はうがい・飲食をしないでください。
また、副作用がおこるおそれがありますので、服用する前後2時間程度は、激しい運動、アルコール摂取、入浴などは避けるようにしてください。

■ 服用後5分間避けること



■ 服用前後2時間程度避けること



服用を間違えたとき

シダキュアを誤って多く服用してしまったり、飲み忘れていたりした場合は、次のように対処してください。

いずれの場合も、決してその日の分より多く服用しないでください。
異常が認められた場合は、直ちに医療機関を受診してください。

① 誤って多く服用してしまったとき

- 直ちに吐き出し、うがいをしてください。
- 翌日、改めて前日の用量を服用してください。

② 1分間保持できず、飲み込んでしまったとき

- その日は再度服用しないでください。
- 翌日、改めて前日の用量を服用してください。

③ 服用し忘れたとき

- その日のうちに気がついた場合、その日の用量を服用してください。
- 翌日に気がついた場合、前日の用量を服用してください。
- 服用したか不確かな場合、その日は服用しないでください。



医師に相談すべきとき

次のような症状があるときは、シダキュア服用前に医師に相談してください。

* 小さなお子さん等、症状や口の中の状態を判断できない場合は、保護者が確認した上で医師に相談してください。

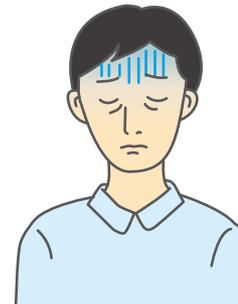
喘息発作や症状が
激しいとき



口の中に
傷や炎症があるとき



風邪をひいているときや
体調が悪いとき



抜歯など口の中の手術や
治療を行ったとき



また、シダキュアの服用を中止・再開するときも
医師に相談してください。



スギ花粉飛散期の過ごし方

スギ花粉が飛散する時期は、シダキュア服用後に体調変化がおこるおそれがありますので、注意してください。

シダキュアによる治療中も、スギ花粉が飛散する時期にはスギ花粉を回避する生活を心がけてください。

スギ花粉症の症状がひどい場合は、医師の指示に従い、アレルギー治療薬などを使用してもかまいません。

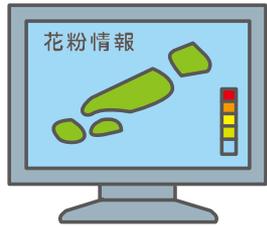
症状や薬の使用状況を日誌などにまとめ、受診時に医師に確認してもらいましょう。



スギ花粉の回避方法

治療に加えて以下の点に注意し、スギ花粉の回避を実施しましょう。

スギ花粉情報に
注意する



外出をなるべく
避ける



外出時には
マスクやメガネ、
つるつるした
コートを着用する



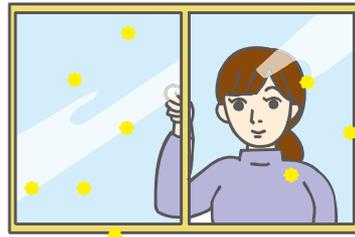
帰宅時、
部屋に入る前に
洋服や髪についた
花粉をよくはらう



帰宅後はうがい、
洗顔をし、鼻をかむ



窓や戸を閉める



洗濯ものや
布団は外に干さない



部屋をよく掃除する

